



# 令和7年 二十歳の式

令和7年松浦市二十歳の式が1月4日、文化会館で開催されました。今年、市内の二十歳を迎えた人は、男性134人、女性98人の計232人。式典では小賦 空雅さん（星鹿町）と今里あかりさん（志佐町）が司会を務めました。

友田市長は、「次の時代の担い手として、強い自覚と固い意志を持ってふるさと松浦を、そして日本を支えてくださることを期待しています。これから訪れるであろうさまざまな出来事を常に前向きに受け止めて、歩んでいかれることを願っています」と式辞を述べました。

「二十歳の抱負」を代表者2人が述べた後、畑田 優人さん（鷹島町）が交通安全宣誓を行い、最後に熊本 壘斗さん（調川町）が市長から記念品を受け取りました。

二十歳の式を盛り上げてくれた係の皆さん！





令和



まつら



ありがとう

おめでとう



はたち一☆



感謝



20

祝

2025.1.4

# 二十歳の抱負

※一部を抜粋して掲載

代表  
金子海さん (福島町)



働き出して多くの人と出会いたくさんの刺激や影響を受け、二十歳という節目を迎え社会人としての自覚が一層強くなりました。臨機応変に対応し、責任を持って仕事を全うしたいです。これからも温かいご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

代表  
津田喜哉さん (今福町)



私は滋賀県でパナソニックに就職し、技能五輪選手として学生の頃には想像もつかなかった大きな舞台上に立ち、会社や県を背負って頑張っています。ここまで大事に育ててくれた家族や地域の方々への感謝の気持ちを忘れずに夢に向かって邁進していきます。